

2023年3月1日

NAMBA  
PARKS  
SOUTH

南海電気鉄道株式会社  
大成建設株式会社  
関電不動産開発株式会社  
Centara Osaka Japan 株式会社  
株式会社ホテル京阪  
株式会社ニッピ

なんばパークス南側に新街区「なんばパークス サウス」が誕生！  
日本初進出の高級ホテル、ライフスタイル型ホテル、SHOPS&RESTAURANTSが開業  
＜3月25日(土)に一部開業し、7月1日(土)にグランドオープン＞



- ・「センタラグランドホテル大阪」タイの高級ホテルが日本初進出
- ・「パークス サウス スクエア」なんばエリアに新たなオフィスビルが誕生
- ・「ホテル京阪 なんば グランデ」なんばの中心にライフスタイル型ホテルが誕生
- ・上質なくつろぎ時間と新しい消費体験を提供する各店舗

南海電気鉄道株式会社(本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：遠北 光彦)、大成建設株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：相川 善郎)、関電不動産開発株式会社(本社：大阪市北区、代表取締役社長：藤野 研一)、Centara Osaka Japan 株式会社(本社：東京都中央区、取締役：ティラユース・ジラティワット)、株式会社ホテル京阪(本社：大阪府中央区、代表取締役社長：山田 有希生)、株式会社ニッピ(本社：東京都足立区、代表取締役社長：河村 桂作)は、難波中二丁目計画として開発を進めているエリアの正式名称を「なんばパークス サウス」に決定し、2023年3月25日(土)に一部開業、7月1日(土)にグランドオープンすることになりましたので、お知らせします。詳細は、以下のとおりです。

## 「なんばパークス サウス」について

総エリア面積約 8,915.34 m<sup>2</sup>の新街区「なんばパークス サウス」は、日本初進出となるタイの高級ホテル「センタラグランドホテル大阪」、なんばエリアに新しいオフィス空間を提供する「パークス サウス スクエア」、自宅のようなくつろぎの空間を提供する「ホテル京阪 なんば グランデ」の主に3つの施設で構成された新エリアです。

その建築コンセプトは、3施設に共通で考え、街区全体を統一した外壁とすることで、「なんばパークス」との調和や一体感のあるデザインを施しました。

3施設にわたり展開する「SHOPS & RESTAURANTS」は、「上質なくつろぎ時間と新しい消費体験の提供」をコンセプトとし、地上約 140mのルーフトップレストラン(「センタラグランドホテル大阪」33階)や、人気回転寿司チェーン店のグローバル旗艦店(「パークス サウス スクエア」2階)など、総勢 13 店舗が集結しました。詳細は、別紙参考資料等をご覧ください。

### <「なんばパークス サウス」概要>

総エリア面積 約 8,915.34 m<sup>2</sup>

施設 センタラグランドホテル大阪、パークス サウス スクエア、ホテル京阪 なんば グランデ

機能 ホテル、オフィス、飲食・サービス・物販：合計 13 店舗

開業日 3月25日(土)に一部開業し、7月1日(土)にグランドオープン

住所 大阪市浪速区難波中二丁目

#### 過去報道発表資料

- ・センタラグランドホテル大阪 [https://www.taisei.co.jp/about\\_us/wn/2019/191001\\_4799.html](https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2019/191001_4799.html)
- ・パークス サウス スクエア [https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/230110\\_1.pdf](https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/230110_1.pdf)
- ・ホテル京阪 なんば グランデ [https://www.atpress.ne.jp/releases/340098/att\\_340098\\_1.pdf](https://www.atpress.ne.jp/releases/340098/att_340098_1.pdf)

### ▶なんばエリアにおける「なんばパークス サウス」の位置づけ

「なんばパークス サウス」が立地する難波中二丁目は、なんばエリア内の南側に位置します。同エリアの周辺には、「なんばパークス」、「なんば CITY」といった大型の商業施設や南海電鉄「難波駅」「今宮戎駅」「新今宮駅」や大阪メトロ「なんば駅」「大国町駅」「恵美須町駅」など、徒歩圏内に豊富な交通手段を有し、にぎわいの中心地である最高のロケーションで、将来性あふれるエリアです。

そのなかで、特に「インバウンド等、旅行客需要に対応する宿泊機能が不足していたこと」や、「大阪の北エリア等と比較し、働く場(オフィス)が足りていなかったこと」、また「多岐に渡る利用シーンに対応する飲食店等が不足していたこと」などの課題がありました。

「なんばパークス サウス」は、これまで存在しなかった機能を新たに備えることで、更なるなんばエリアの観光やビジネスなどの拠点として、エリア全体の価値向上、地域経済の活性化に寄与して参ります。

▶ 「なんばパークス サウス」の位置

「なんばパークス」と2階の連絡デッキで直結することで、なんばエリア南側へのアクセスがしやすくなり、なんばエリアの回遊性をさらに向上させます。



## ▶「なんばパークス サウス」の名称への想いについて

「なんばパークス」は、2007年4月に全館開業を迎えた施設で、タワーオフィスを併設した大型複合商業施設です。その特徴は、「人・都市・自然」それぞれの機能が融合されており、商業施設の屋上には、都市では貴重な無農薬管理の屋上公園「パークスガーデン」が構えられ、訪れるお客さまに広大な憩いの場を提供しています。

「なんばパークス」の「都市で暮らす、都市で遊ぶ大人の男女へ」という当初のコンセプト・ターゲットは変わらないものの、取り巻く外部環境は開業当初と比べ大きく変化しました。特に、新型コロナウイルス感染拡大以降、お客さまが求める「モノ」「コト」がより多様化し、施設側もそのニーズに応じるべく、多くのコンテンツ・楽しみ方をご用意することが求められています。

そのような状況を踏まえ、「なんばパークス」の南側に新たなにぎわい創出を目指すなかで、「なんば＝休日に遊ぶまち」というイメージを超え、あらゆるお客さまが生き生きと過ごせることを意識し、「ここでしか体験できない贅沢な時間の提供」を実現しました。具体的には、「なんばパークス」に不足していた「泊まる」機能を補完するとともに、「働く」機能をさらに強化し、「なんばパークス」と「なんばパークス サウス」の両施設をお客さまにご利用いただくことで、過ごし方・遊び方の幅を広げ、顧客満足度の向上、両館で相乗効果を生むことを目指します。

## ▶「なんばパークス サウス」公式ホームページ開設について

URL：<https://nambaparkssouth.com/>

日時：2023年3月1日(水)14:00 オープン

### 「なんばパークス サウス」ロゴに込めた想い

「なんばパークス サウス」のロゴは、既存の「なんばパークス」のロゴを受け継ぎながらも、「サウス」というまちが提供できる“上質な大人のためのラグジュアリー”と、“南”という方角が持つ“光や風”、“ゆったりと流れる時間”といったイメージを掛け合わせ、洗練された色合いを“サウスゴールド”と呼び、採用しました。「なんばパークス サウス」が持つ各施設の特性や体験価値を提供していく思いを込めています。

NAMBA  
PARKS  
SOUTH

「なんばパークス サウス」ロゴ

## 「なんばパークス サウス」キービジュアル

「なんばパークス サウス」という新しい街の誕生を伝えるシンボルとして「南を指すコンパス」のキービジュアルを作成しました。

高級感のあるシックな金色、通称“サウスゴールド”を背負いながら、いつもとは真逆の方角を指す意味あがりげなコンパス。そして「もう、見つけた？」と問いかけるキャッチコピーが好奇心旺盛な大人たちを未知なる街へと駆り立てます。

従来の商業施設とは一線を画し、ホテルやレストランバー、スパなどを中心とした滞在型の施設となる「なんばパークス サウス」国内外の高感度な人々を惹きつけるその非日常な魅力を期待感たっぷりに表現しました。



みなさん、お気づきでしょうか。大阪じゃおなじみ「なんばパークス」の南側に、おなじみじゃない“新しい街”が生まれたことを。タイ最高峰のおもてなしホテルや、SF映画みたいなカクテルバー、ほほえみが止まらない高級スパ。女子会のできるライフスタイルホテルに、エシカル朝ごはん、え？トウクトウまで走っちゃう!? 2つのホテルと11のレストラン、そこにちょっとリッチな時間も詰め込んで、いよいよこの夏「なんばパークスサウス」グランドオープンです。さあ、これからは夜ふかしも早起きも好きなだけ。あなたらしいこの街の楽しみ方をぜひ見つけてください。

2つのホテルと、おいしい時間。NAMBA PARKS SOUTH  
なんばパークスサウス、誕生。

## 「なんばパークス サウス」主な特徴

- 特徴① タイの高級ホテル「センタラグランドホテル大阪」が日本初進出！  
地上約 140m のルーフトップレストランなど、魅力あふれるレストランが出店
- 特徴② オフィス 2 階に日本を代表する食ジャンルである寿司&ラーメンの 2 店舗が誕生！  
寿司ジャンルの注目は、世界的に有名なクリエイティブディレクターの佐藤可士和氏が  
プロデュースする国内 5 店舗目となる「くら寿司 グローバル旗艦店」が誕生！
- 特徴③ なんばの中心にライフスタイル型ホテルの誕生！  
食体験が楽しめるオールデイダイニングが出店

### ▶特徴①：タイの高級ホテルが日本初進出&ルーフトップレストランが出店！

タイと日本の美と文化の融合が生み出す新しい体験価値を提供する「センタラグランドホテル大阪」は、515 室の客室の他、本格的なタイ式のスパ、大阪を一望できるスカイイベントルームなど、充実した設備を備えています。館内には、カジュアルからハイエンドまで多彩な 8 つのレストランとバーが揃い、最上階の屋外スペースでくつろげるルーフトップレストランや、本格的なタイ料理、燻製料理やステーキハウスなど様々なお料理をお楽しみいただけます。



「センタラグランドホテル大阪」外観



ルーフトップレストラン「クルドデッキ」

### ▶特徴②：オフィス 2 階に日本を代表する食ジャンルである寿司&ラーメンの 2 店舗が誕生！

寿司ジャンルの注目は、世界的に有名なクリエイティブディレクターの佐藤可士和氏が  
プロデュースする国内 5 店舗目となる「くら寿司 グローバル旗艦店」が誕生

「なんばスカイオ」・「パークスタワー」に続くハイグレードオフィス「パークス サウス スクエア」の 2 階では、オフィスワーカーやホテル宿泊者を中心にお楽しみいただける、関西ならではの飲食店 2 店舗を展開します。インバウンドのお客さまも楽しんでもらえるよう、日本を代表する食ジャンルである寿司&ラーメン、そして大阪発祥の 2 店舗を選出しました。

なかでも注目は、全国で 5 店舗目となる「くら寿司グローバル旗艦店」。クリエイティブディレクターの佐藤可士和氏がプロデュース・デザイン監修を手掛ける「ジャパンカルチャー発信型」店舗で、日本の「祭」をイメージしたジャパニーズモダンな内装や、思わず SNS で拡散したくなる装飾や仕掛けなど、国内外の方々が楽しめる店舗です。



「くら寿司 グローバル旗艦店 なんばパークス サウス」イメージパース

※画像はイメージです。

▶特徴③：なんばの中心にライフスタイル型ホテルの誕生&食体験が楽しめるオールデイダイニングが出店

「エシカル」「より魅力あるホテル」「サードプレイス」という3つのキーワードを掲げる「ホテル京阪 なんば グランデ」では、ライフスタイルの多様化に対応した新しい滞在を提案します。自宅でくつろぐように滞在でき、リラックスした自然体で、ゆったりと流れる時間をお過ごしください。1階レストランには、株式会社ヒューマンテーブルが運営する「ALLY's PASTA SHOP NAMBA」が出店します。パスタを中心に、「エシカル」を意識した食体験を楽しめるオールデイダイニングです。



「ホテル京阪 なんば グランデ」ロビー



「ALLY's PASTA SHOP NAMBA」

※詳細は、別紙参考資料をご参照ください。

## 施設概要

### □「センタラグラン্ডホテル大阪」概要

ホテル運営	Centara Osaka Japan 株式会社
チェックイン	15:00 / チェックアウト 12:00
構成	ロビー(1階～2階)、客室(6階～31階)、レストラン(2階、32階、33階)、宴会施設(3階、33階)、スパ&フィットネス(4階)
客室数	515室
部屋タイプ	スタンダードフロア 80室(27㎡～40㎡)、プレミアムフロア 317室(27㎡～40㎡)、クラブフロア 118室(27㎡～56㎡)
レストラン	2F 「スアンプア」「エンバシー・オブ・クラブ」「プラットフォーム 2」 32F 「オートマタ」「ウイスキーノヴァ」 33F 「スモーク&スピン」「クルードデッキ」「燻製キッチン」
付帯施設	スパ、フィットネス、宴会場、クラブラウンジなど
開業日	2023年7月1日(土)
HP	<a href="https://www.centarahotelsresorts.com/centaragrand/ja/cgoj">https://www.centarahotelsresorts.com/centaragrand/ja/cgoj</a>

### □「パークス サウス スクエア」概要

構成	オフィス (7階～14階)、店舗 (2階)、駐車場 (1階及び3階～6階)
付帯施設	2F 「くら寿司 グローバル旗艦店 なんばパークス サウス」 「河童ラーメン本舗 なんばパークス サウス店」、物販店(予定)
付帯施設開業日	2023年7月上旬予定

## □「ホテル京阪 なんば グランデ」概要

ホテル運営	株式会社ホテル京阪
チェックイン	15:00 / チェックアウト 11:00
構成	客室(2階～9階)、レストラン(1階)
客室数	227室
部屋タイプ	ダブルルーム/49室/16～20㎡、ツインルーム/154室/24～34㎡、 ユニバーサルルーム/3室/24㎡、コンセプトルーム/21室/30～44㎡* *コンセプトルームタイプ： バンクベッドルーム/2室/44㎡、ファミリールーム/4室/44㎡、 和ベッドルーム/2室/42㎡、ハリウッドツインルーム/4室/30㎡、 キングベッドルーム/3室/30㎡、コネクティングルーム/6室/40㎡
レストラン	1F「ALLY's PASTA SHOP NAMBA」
付帯施設	ワークアウトルーム、ランドリー、専用ラウンジなど
開業日	2023年3月25日(土)
HP	<a href="https://www.hotelkeihan.co.jp/namba/">https://www.hotelkeihan.co.jp/namba/</a>

## □ SHOPS & RESTAURANTS 概要

業種	レストラン&バー11店舗、サービス1店舗、物販1店舗(予定) 合計13店舗
開業日	2023年7月1日(「ALLY's PASTA SHOP NAMBA」は3月25日開業予定)

※一部店舗の開業時期が異なる可能性があります。



## 【別紙：参考資料】

### □「センタラグランドホテル大阪」

なんばパークスのすぐ南側に開業する「センタラグランドホテル大阪」は、タイを代表するホテルチェーン、「センタラホテルズ&リゾーツ」が手掛ける高級ホテルブランドの日本第一号店です。スイートやコネクティングルーム、二段ベッド付きなど幅広いニーズに対応できる515室の客室とクラブラウンジを備えています。

館内には8つのレストランとバーがあり、最上階には大阪の絶景が見渡せる素晴らしいルーフトップレストランがオープンするほか、伝統的なタイ料理や特製シーフード、本格的なステーキや燻製料理など、幅広いダイニングエクスペリエンスをお楽しみいただけます。

上質な空間で本格的なタイ式トリートメントをご提供する「スパ・センバリー」は、カップルでご利用いただけるトリートメントルームのほか、本場のタイ古式マッサージやフットトリートメントもご利用いただけます。

また、素晴らしい眺望のスカイイベントルームや広々としたグランドボールルームでは、企業イベントやガラディナー、カクテルパーティーや懇親会など、あらゆるお集まりに対応できる最新設備を備えています。



外観



ロビー



エレベーターホール



クラブスイート



オーキッドボールルーム



コワーキングスペース



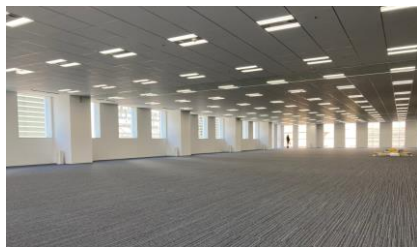
フィットネス

## □「パークス サウス スクエア」

「パークス サウス スクエア」は、「センタラグランドホテル大阪」のすぐ南側に位置し、飲食店舗や物販店舗を併設した地上14階建てのオフィスビルです。7階～14階のオフィスの特徴としては、無柱空間・三面採光での明るく開放的な空間や、従業員限定の割引・イベントを提供する「NANKAI NAMBA WORKERS」施策など、ハード面／ソフト面の両側面からオフィスワーカーのウェルビーイングに寄与します。

2階の飲食店舗は、なんばパークス2階からデッキで繋がるなど利便性・アクセス性が高くフラッグシップとなる「くら寿司 グローバル旗艦店」や、大阪千日前で1997年に創業した「河童ラーメン本舗」が出店し、なんばの南側エリアに人々を引き込み、なんばエリアの回遊性および界限性の向上を目指し、新たな賑わいを創出します。

さらに、24時間利用可能な自走式駐車場を172台設けることで、ビジネスシーンはもちろんのこと、周辺の商業施設の駐車場ニーズにも対応し、なんばエリアのアクセス利便性向上に寄与していきます。



オフィスフロア



エントランスホール



2階ペDESTリアンデッキ

## □「ホテル京阪 なんば グランデ」

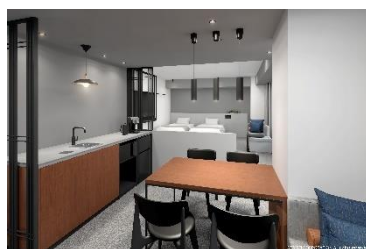
「ホテル京阪 なんば グランデ」は、「パークス サウス スクエア」の東側に隣接し、2023年3月25日にグランドオープンします。当ホテルは、大阪「ミナミ」の玄関口である南海電車なんば駅およびOsakaMetro 御堂筋線なんば駅から近く、大阪における観光やレジャーなどの中心地に位置します。

「緑の丘にたたずむ Garden」をデザインコンセプトとし、隣接する「なんばパークス」との連続性を踏まえた外観デザイン、「Garden」を演出した内部空間、街の喧噪の中に安らぎを感じるなんばの新しい風景を創出します。自宅でくつろぐように滞在でき、リラックスした自然体で、ゆったりと流れる時間をお過ごしいただけるほか、1階レストランには、パスタを中心に「エシカル」を意識した食体験を楽しめるオールデイダイニングが出店します。「エシカル」「より魅力あるホテル」「サードプレイス」という3のキーワードを掲げ、ライフスタイルの多様化に対応した新しい滞在を提案します。

客室数は、ご家族で長期滞在できるお部屋や友人とのデユースができるお部屋など、様々な用途にあわせた全227室です。ダブルルーム、ツインルームに加えて、当ホテル初めての試みとなる5つの異なるタイプのコンセプトルームが登場します。二段ベッドを設置し最大5名までご利用できるグループ旅行などに最適な「バンクベッドルーム」をはじめ、洗い場付きのバスルームや洗濯乾燥機を備えた「ファミリールーム」や小上がりの畳スペースを設けた「和ベッドルーム」などご家族の旅行に最適なお部屋に加え、キッチンスペースを備えた「ハリウッドツインルーム」と「キングベッドルーム」の合計5タイプのバリエーションあるコンセプトルームをご利用いただけます。



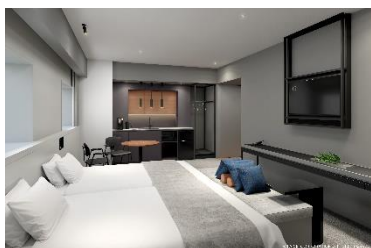
バンクベッドルーム



ファミリールーム



和ベッドルーム



ハリウッドツインルーム



キングベッドルーム

## SHOPS & RESTAURANTS 一覧

### □ 「センタラグランドホテル大阪」

#### 33F：「スモーク&スピン」



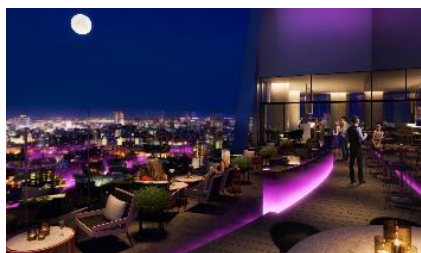
33階からのパノラマビューを臨む落ち着いたあるホテルラウンジです。眼下に広がる大阪市街の景色を眺めながらアフタヌーンティーやワインをご堪能いただけます。

#### 33F：「燻製キッチン」



自家製スモーク肉やシーフードなど、素材の滋味を活かした燻製料理を、素晴らしい景色とともにご満喫いただけるレストランです。五感を魅了する上質なダイニングエクスペリエンスをお届けします。

#### 33F：「クルードデッキ」



33階の屋外テラスから大阪の街並みを見渡せるこのルーフトップレストランでは、こだわりのお料理とワインやカクテルを取り揃えています。DJ音楽をBGMに魅惑のひと時をお楽しみいただけます。

### 32F：「ウイスキーノヴァ」



熟成肉のステーキをご堪能いただけるステーキハウスです。併設のバーカウンターでは厳選されたウイスキーもお楽しみいただけます。

### 32F：「オートマタ」



近未来的な空間でミキソロジスト気分が味わえる新感覚のバーです。

### 4F「スパ・センバリー」



上質な空間で本格的なタイ式トリートメントをご提供する「スパ・センバリー」は、カップルでご利用いただけるトリートメントルームを備えるほか、本場のタイ古式マッサージやフットトリートメントの施術も可能です。

### 2F：「エンバシー・オブ・クラブ」



シーフードをメインとしたお料理とクラフトビールをランチ&ディナーでお楽しみいただけます。大阪を象徴する蟹を表現したインテリアもお楽しみいただけます。

### 2F：「スアンプア」



タイの屋台を彷彿させる空間で本格的なタイ料理をお楽しみいただけます。

### 2F：「プラットフォーム 2」



ロビーに位置するこのカフェスペースでは、ホテルメイドのパンやペストリーを香り高いコーヒーと共に楽しみいただけます。Wi-Fiも利用可能なので、ワーキングスペースとしてもお使いいただけます。テイクアウトもご利用いただけます。

※合計9店舗：レストラン&バー8店舗、スパ1店舗

## □「パークス サウス スクエア」

2F：「くら寿司 グローバル旗艦店 なんばパークス サウス」



回転寿司チェーン「くら寿司」は、200種類以上ある全食材「四大添加物無添加」に取り組み、安心・おいしい・安価そして楽しいをコンセプトにもつ、小さなお子様からご年配の方まで、安心してお食事頂ける回転寿司チェーンです。

2F：「河童ラーメン本舗 なんばパークス サウス店」



大阪千日前で1997年に創業。いつ食べても飽きのこないとんこつ醤油ラーメン店です。自家製の細麺はキレのあるどごしが特徴。替え玉が1玉無料。キムチや揚げニンニク食べ放題と無料サービスも充実しています。

※計3店舗：飲食テナント2店舗、物販1店舗(予定)

## □「ホテル京阪 なんば グランド」

1F：「ALLY's PASTA SHOP NAMBA」



朝食メニューは洋食から和食、点心、スイーツまで種類豊富にラインアップ。ランチは、テーブルビュッフェスタイルでお好きなパスタをお好きなだけお楽しみ頂け、カフェのご利用も可能。ディナーは、約30種類の本格パスタと自慢のパン食べ放題をお楽しみください。

※計1店舗：直営ダイニング1店舗

※2023年3月1日時点の情報です。今後変更が生じる可能性があります。